

地上デジタル放送が映らない方でまだ対策をしていない方へ 今回の加入申し込みを行わないとテレビが見られなくなります

あらためて地上デジタル放送の再送信事業への加入申し込みを受けつけます。

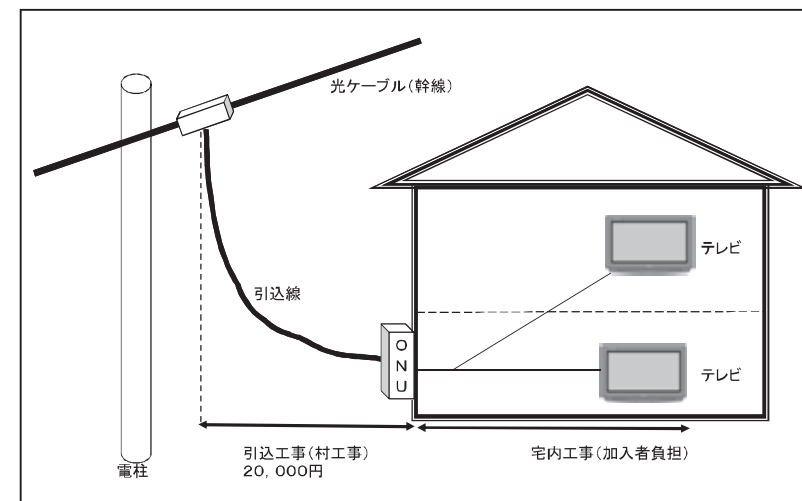
加入申し込みは年内 12月22日(水)まで(必着)

現在、皆さんが見ているアナログテレビ放送は来年の平成23年7月までに終了し、地上デジタルテレビ放送(地デジ)へ完全に移行します。

村では、地デジが見られない方を対象に、村が整備している光ファイバ網を利用して、村から地デジを再送信する事業を進めています。

しかし、地デジが映らない方で、本年5月に実施しました地デジ再送信事業への加入申し込みを行わなかった方がいることから、あらためて申込み受付を行うこととしました。

地デジ再送信事業へ加入したい方は、**本年12月22日(水)までに**、今回の広報誌とともに全戸へ配布した別紙申込用紙に必要事項を記入のうえ、総務課企画係まで提出してください。



▲引込工事のイメージ図

加入者の負担は？

①加入分担金 → 引込工事1件につき **20,000円** (4月上~中旬に納付) (4月上~中旬に納付) をお願いします。

※工事の時期は、来年の4月から6月を予定しています。
※建物内の工事(専用機器の電源確保含む)は加入者が行うことになります。

②月額使用料 → **月額300円 (年額3,600円)**

※使用料にNHK受信料は含まれておりません。NHK受信料はNHKへ各自お支払ください。

地デジが映るか分からない方へ

村内の電気店では、有料で地デジの受信状況調査を行っています。地デジが映るかどうか分からない方は、村内電気店へお早めに調査を依頼してください。

地デジ対応をお早めに！

すでに地デジが映る方や地デジ再送信事業へ加入した方でも、アナログテレビのままでは地デジは見られません。地デジを見るためには、地デジ対応テレビに買い替えるか、今使っているアナログテレビにチューナーを買い足す必要があります。地デジへの対応はお早めに！

○お問い合わせ 総務課企画係 (☎42-1613)

10/26 平成22年度 飯館村戦没者追悼式を挙行

村主催の平成22年度戦没者追悼式が村公民館大ホールを会場に挙行されました。

この式は戦没者のご冥福を祈り、3年に一度村が行っているものです。

式には村や議会、戦没者の遺族、飯館村英霊にこたえる会員ら約110人が出席しました。

式では出席者全員が戦没者に黙とうを捧げたあと、村長が式



▲式の冒頭、出席者全員が戦没者に黙とうを捧げました

辞を、議長が追悼のことばをそれぞれ述べ、戦没者への追悼の気持ちと村の繁栄を願う気持ちを新たにしました。

続いて村長、村議会議長、飯館村遺族会長や飯館村遺児の会長ほかが献花を行いました。

また、追悼式終了後は飯館村遺族会と飯館村英霊にこたえる会の主催による戦没者慰霊祭が執り行われました。



▲式辞を述べる村長

10/26 一人で悩まない、悩ませない 1111の健康講演会を開催

村内から40人ほどが出席し、いちばん館を会場にこころの健康講演会が開かれました。

「心の健康のためにー支え合う力ー」と題し、福島学院大学メンタルヘルスセンターの玄永(げんえい)牧子さんを講師に開催されたこの講演会は、同大と村の間で結ばれた相互友好協力協定によるものです。

玄永さんは、生まれたばかりの赤ちゃんが何に興味を持つのかクイズ形式で質問したり、出席者を2人1組に分けて、実際にあいさつを無視される体験を通して、人は一人では生きていけないこと。家族であるがゆえに身近な人の思いに気づけないこと。また、ストレスとうまく付き合っていくための方法などをわかりやすく講演しました。

講演後、参加者から身近で悩んでいる人への接し方を質問された玄永さんは、「何も話さず傍にいてだけでもいい。基本はその人の話を親身になって聴い



▲講演会の様子

てあげること。」とアドバイスしました。

参加者から「思いやりを持って相手の話を聴くことの大切さが分かった」との感想が聞かれました。